

『高齢者肺炎患者における「入院前居住場所への復帰」に関連する因子の検討』の調査研究に関するお願い

【研究課題】

超高齢社会における地域亜急性期病院での肺炎患者の30日以内入院前居住環境復帰に関連する因子の検討：後方視的観察研究

【研究機関名及び研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関： 札幌しらかば台病院 内科、消化器内科科、神経内科、循環器内科

研究責任者： 札幌しらかば台病院 消化器内科科 後藤 啓

【研究実施許可日】

2026年 5月31日

【対象となる方および期間】

2024年10月1日から2026年3月31日までの間に、肺炎または下気道感染症により当院に入院された65歳以上の患者様。

【研究の意義】

高齢の肺炎患者様にとって、病気が治るだけでなく「元の生活環境（自宅や施設）」に戻れるかは非常に重要です。本研究では、復帰を支える要因（栄養状態や身体機能など）を明らかにすることで、地域におけるより適切な治療や退院支援の提供に役立てることを目的としています。

【研究の方法】

過去の電子カルテから診療情報（年齢、検査数値、治療内容、退院先など）を抽出し、統計的な解析を行います。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。あなたの臨床データは、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で解析します。

研究結果は、個人が特定できない形式で学会等で発表されます。収集されたデータは当院内のみで管理し、外部には一切公開しません。

この研究に関する費用は、札幌しらかば台病院の運営費から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

【問い合わせ先】

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。また、本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人により本研究に関する委託を受けた方など）より、情報の利用停止を求める旨のお申し出があった場合には適切な措置を行いますので、その場合も下記へご連絡をお願いいたします。

連絡先: 札幌しらかば台病院 消化器内科 後藤 啓

住所: 札幌市豊平区月寒東2条18丁目7-26

電話: 011-852-8866